

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部
	03027-1	給付事業(在宅高齢者介護支援事業)	室名	高齢障がい支援室
	基本施策の大綱	04:生きがいを持てる福祉の展開	財	会計 一般会計
	基本施策	04:高齢者の多様な生活スタイルの支援	務	款 民生費
	施策の方向	01:地域包括ケアの推進	科	項 社会福祉費
戦略プロジェクト		目	目 老人福祉費	

② 目的・概要	対象	①最高齢者、88・99歳の高齢者 ②寝たきり及びひとり暮らしの高齢者等、高齢者等のみの世帯に属する者並びに徘徊が見られる認知症の状態にある高齢者等を介護する者
	目的	①敬老祝金等の支給：高齢者の長寿を祝福する。 ②日常生活用具の給付：高齢者等の在宅での日常生活の便宜及びその介護者の介護の推進を図る。
	概要	①敬老祝金等の支給：対象者に敬老祝金及び祝品を支給する。 ②日常生活用具の給付：対象者に日常生活用具(火災警報器、自動消火器、電磁調理器及び徘徊探索装置)を給付する。

		27年度	28年度
①	名称	敬老祝金等支給者数	計画値
	補足		実績値 237 単位 人
②	名称	日常生活用具給付者数	計画値
	補足		実績値 9 単位 人
③	名称		計画値
	補足		実績値 単位
④	名称		計画値
	補足		実績値 単位

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					①敬老祝金等の支給 1,061,267円 88歳 223人 5,000円相当の祝品 99歳 13人 10,000円相当の祝品 最高齢者 1人 10,000円の祝金と10,000円相当の祝品 ②日常生活用具の給付 138,132円 (火災警報器 4個、自動消火器 1個、電磁調理器 5台、徘徊探索装置 1個)			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	161	平均給与額×③
	国庫支出金					一般職員人件費 ②	161	
	県支出金					所要人員 ③	0.02	
	地方債					臨時職員人件費 ④		
	その他					受益者負担額 ⑤		
	一般財源		1,203	1,199		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	161			
	総コスト		⑥	1,360				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	①敬老祝金等の支給においては、長寿を祝福することができた。 ②日常生活用具の給付においては、高齢者が安心して生活できる環境づくりにつながった。	総合判定
			A
			順調に進んだ
	【反省点・課題】	②日常生活用具のうち徘徊探索装置について、機器が多様化されていることから、給付品を見直す必要がある。	
	【改善の方向性】	②日常生活用具のうち徘徊探索装置について、給付品を見直す。	
事業目的の妥当性：適切		有効性：適切	最終評価確認者：長寿健康づくり室長 駒谷 みどり